

大震災・復興ニュース(第74報)

平成24年9月13日
 仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成24年9月5日～11日
- 2 測定分析機関 宮城県,(公財)海洋生物環境研究所,(株)いであ,(一財)九州環境管理協会,東北緑化環境保全(株),(財)日本分析センター,(独)水産総合研究センター中央水産研究所,(株)総合水研究所,(財)日本食品分析センター

3 測定及び対応結果

仙台市太白区名取川支流のイワナで基準値を超える放射性セシウムが検出されました。これについては、5月14日付けで国により出荷制限が指示されています。

また、仙台湾のヒラメで基準値を超える放射性セシウムが検出されました。これについては、5月30日付けで国により出荷制限が指示されています。

水産物(漁獲日 平成24年8月25日～9月6日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スルメイカ	大須沖	不検出	マダラ	宮城県沖	3.2
ババガレイ	大須沖	0.34	マダラ	宮城県沖	1.8
スルメイカ	三陸南部沖	不検出	マダラ	宮城県沖	8.4
マダラ	宮城県沖	3.0	マアナゴ	菫蒲田浜沖	7.1
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	マダラ	宮城県沖	1.1
イソイアナメ	宮城県沖	不検出	マサバ	三陸南部沖	3.1
ヒガンフグ	仙台湾	不検出	マコガレイ	仙台湾	不検出
マダラ	宮城県沖	1.3	クロマグロ	三陸南部沖	3.1
チダイ	金華山沖	6.3	ブリ	三陸南部沖	2.6
ヒラメ	花淵浜沖	2.3	シログチ	仙台湾	1.6
チダイ	金華山沖	1.0	マサバ	三陸南部沖	不検出
ゴマサバ	三陸南部沖	不検出	ヒラメ	仙台湾	14.0
シイラ	金華山沖	1	サワラ	仙台湾	1.8
マアジ	三陸南部沖	7.9	マアナゴ	仙台湾	4.2
ババガレイ	宮城県沖	不検出	ヒラメ	仙台湾	2.1
ホウボウ	亘理沖	1.5	スズキ	仙台湾	4.0
コノシロ	仙台湾	不検出	イシガレイ	仙台湾	5.4
シログチ	仙台湾	2.0	ヒラメ	仙台湾	5.1
マコガレイ	仙台湾	6.8	マコガレイ	仙台湾	1.9
イワナ	名取川支流(仙台市太白区)	13.0	マアナゴ	仙台湾	3.2
アユ	鳴瀬川(色麻町)	2.5	アイナメ	仙台湾	2.6
マダラ	宮城県沖	1.9	アユ	江合川(大崎市)	3.3

2 管内の復興に向けた動き

放射性物質値は漁獲日における値を示す。

<水産漁港部からのお知らせ>

ノリ養殖通報を発行

先週より宮城県ノリ養殖安定化対策本部による調査が始まりました。調査結果は「ノリ養殖通報」として採苗・育苗期は概ね1週間に2回、その後は1週間に1回の頻度で情報提供される予定です。

第1報は先週9月7日に発行、第2報は明日14日に発行予定であり、ホームページで確認できます。

・HPアドレス：<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>



また、右のQRコードを携帯電話のカメラ機能（バーコードリーダー等）で撮影することにより、携帯ホームページアドレスを簡単に取得することができます。

・携帯HPアドレス：<http://space.geocities.jp/jkshx806/info/gyogyoushi.html>

塩釜市魚市場の水揚状況

塩釜市魚市場の8月の水揚は、数量で2,949トン、金額で1,722,488千円となり、前年同月比数量で195トンの増、金額で222,126千円の増となりました。

主な漁業種類はまぐろ延縄、かつお・まぐろ旋網、その他刺網であり、陸送遠洋のクサカリツボダイが好調なのに加え、かつお・まぐろ旋網によるホンマグロ約158t、キハダマグロ約275tの水揚げがありました。

「(仮)塩釜フェア」に向け商談会

9月6日(木)、県漁協塩釜総合支所を会場に、11月にイトヨーカ堂で開催される予定の塩釜フェアに向けた商談会が開催されました。

当日は急遽欠席した2社を除く塩釜管内の水産加工業者10社が参加、2班に分かれて積極的な商談が行われました。

今後、各社から候補として提出された計48アイテムからフェアに出品される商品の選定が行われます。

塩釜市魚市場水揚状況 (ト,千円)

月	平成24年		平成23年		対比	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1	1,225	552,653	1,405	653,198	87%	85%
2	760	428,901	915	439,655	83%	98%
3	1,281	728,329	246	153,638	521%	474%
4	2,219	1,183,072	221	168,510	1004%	702%
5	3,492	1,817,708	2,172	842,007	161%	216%
6	2,498	1,207,308	2,158	753,917	116%	160%
7	2,289	1,209,274	2,723	893,859	84%	135%
8	2,949	1,722,488	2,754	1,500,362	107%	115%
累計	16,713	8,849,733	12,594	5,405,146	133%	164%



商談会の様子

<トピックス>

「三陸塩竈ひがしもの」販売開始式

平成15年度より塩釜市水産振興協議会と塩釜市魚市場買受人協同組合がブランド化事業として取り組んでいるメバチマグロ「三陸塩竈ひがしもの」の販売開始式が9月13日(木)塩釜市魚市場で開催され、第一便が仙台・築地市場に向け出発しました。

「三陸塩竈ひがしもの」とは、初秋から冬にかけて三陸東沖で漁獲され、特に目利きの仲買人の目にかなった脂ののったメバチマグロのことです。

当日は延縄船6隻が入港、佐藤塩竈市長や業界関係者等が多数出席、鏡割りや出発式の後、試食会で水揚げされたメバチマグロを使った「三陸塩竈ひがしもの」の握り寿司が提供され、出席者から好評を博していました。



三陸塩竈ひがしもの鏡割り

浦戸支所ホヤ人工採苗打合せ

9月12日(水)、浦戸支所青年部が一昨年から実施しているホヤ人工採苗の打合せが行われました。

打合せでは、県水産技術総合センター普及指導チームの指導のもと、今年度の作業予定について確認しました。

今後11月からの採苗に向けて、採苗器のアク抜き作業などが行われます。

昨年の種苗の確認

